

# ともいき

第 50 号

発行日 令和7年4月1日  
発行 社会福祉法人 友愛会  
〒990-2317 山形市みはらしの丘四丁目1番地3  
TEL (023) 687-1016  
FAX (023) 688-8018  
URL <https://yuukai.or.jp/>  
印刷 コロニー印刷 (山形福祉工場)



ともいき

立場が違えば

思いが違う

違う思いを

話し合い

違う立場で

手を握る

# 令和7年度 目標と今後の展開

理事長 荒井 与志久

当法人「友愛会」は平成3年の創立から34年目を迎え、天然温泉を利用した「天然温泉老人デイサービスセンターくろさわ」が開所20周年の節目を迎えます。「天然温泉老人デイサービスセンターくろさわ」は、天然温泉を活用した独自のサービスを通じて、地域の皆様に愛されてきました。当法人が今日まで継続できているのも、県や関係行政をはじめ、地域の皆様や利用者の皆様、そして施設運営を支えてくださった役員の日々の努力の賜物であると、深く感謝申し上げます。

2025年には団塊の世代がすべて後期高齢者となり、2030年以降には生産年齢人口が急激に減少していくことが予測されています。このような人口減少や急速な高齢化、地域社会の脆弱化といった社会構造の変化に伴い、国民が抱える福祉ニーズは多様化・複雑化していくことが予想されます。これを受けて、社会福祉法人として特定の社会福祉事業にとどまらず、多機能・多角化といった幅広い事業展開が求められております。

当法人では、地域共生社会の実現に向けて安定したサービスを提供し続けるために、今年度は以下の7つの目標を掲げております。

一点目に長期的な目標ではありますが、社会福祉事業におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）化です。この取り組みは、業務効率化、サービス向上、そして利用者様のQOL（生活の質）向上に不可欠です。これまでも様々な情報を精査し、介護

現場の職員とも意見交換をおこなってまいりました。また、昨年度は法人全体のDX推進チームを発足させ、各事業所の現状と課題を抽出し、法人としてDX化対応の優先順位と方向性を検討しロードマップを作成しております。人口減少が現実となつていいる今、このような取り組みは介護の現場でも必要不可欠になってきています。今年度DX化にかかる事業の中期計画の策定を行い、導入に向け取り組み、運用の徹底を図ります。

二点目に、地域福祉の拠点として、これまで以上に地域社会との交流を積極的に図り、連携を強化してまいります。また、そこで得られた情報を基に、新たな福祉サービスの開発や既存サービスの改善に取り組んでまいります。地域団体の方々や地域の皆様とも連携を強化し、共に地域課題の解決に力を注ぎ、信頼される法人を目指します。

三点目として、人材育成に重点を置き取り組んでまいります。当法人が更なる成長を遂げるためには、全ての職員が自らの能力を最大限に発揮できる環境を整えることが重要であると考えています。そのため、今年度は「多様な人材が活躍できるようなマニュアルを整備し、統一された技術習得を目指して、一人ひとりが輝ける教育システムを構築する」という目標を掲げました。具体的には、事業所や法人の部門ごとに、それぞれの専門性や個性を尊重しながら、職員がスキルを高めるためのサポートを行ってまいります。また、定

期的な外部セミナーや法人研修を通じて、実践的な技術習得を促進し、法人チーム全体のスキル向上を図る所存です。当法人で働く21名の外国人人材においては、介護の技術の向上はもちろん、日本語能力の向上にも重点をおき、積極的にコミュニケーションが取れるような、日本語教室のカリキュラムを実施いたします。それによって、ますます幅広い活躍を期待しております。様々な取り組みを通じて、職員一人ひとりが自身の持つ才能を最大限に発揮し、組織全体の活性化につなげられるよう、より良い教育システムの構築に努めてまいります。

その他の項目としまして、昨今、依然として続く物価高騰は、利用者の皆さんの生活と事業運営に大きな影響を与えております。厳しい状況ではありますが、当法人では利用者さんの生活を守り、質の高いサービスを提供し続けるために、適正なコストの管理等に引き続き努力してまいります。また、自然災害や感染症など多発する中で、事業継続計画（BCP）に基づく職員研修や訓練を定期的に実施し改善を行います。これにより「安心・安全」という社会福祉法人として求められる役割を十分に発揮し、利用者の皆さんに寄り添った支援を行うことを目指しております。

今後とも皆様のご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## 令和7年度 施設運営の基本目標

### 【デジタル化の推進】

・DX化にかかる事業の中期計画の策定を行い、導入に向け取り組み、運用の徹底を図る

### 【地域貢献の取り組み】

・地域の拠点として、事業所が積極的に交流を図り、連携を強化させ、さらなる地域課題を認識し、組織力をもって問題解決に取り組み、新たな福祉サービスを創造する

### 【コスト管理】

・事業継続のため、一人ひとりがムダを見直し改善に努め、事業所においては削減目標値を設定・管理し、コストの削減に取り組み予算統制を機能させる

### 【BCPの取り組み】

・事業継続計画（BCP）に基づく職員研修や訓練を定期的の実施し、常に最適化を図り、職員の意識向上につなげる

### 【権利擁護（虐待防止）】

・虐待を誘発させない職場環境を作り、委員会を中心に虐待防止・権利擁護に関する知識を習得し、支援の質の向上に努める

### 【人材育成】

・多様な人材が活躍できるようなマニュアルを整備し、統一された技術習得を目指して、一人ひとりが輝ける教育システムを構築する

### 【持続可能社会】

・SDGs17の開発目標において、ターゲットを確定するとともに、積極的に推進し継続する

働きやすい職場環境を！

## 法人DX推進チーム発足

この度友愛会では、デジタル化に関する正しい知識を習得し、合理性や効率性に基いた最適かつ最適なソリューションの導入を検討するため、新たなプロジェクトを立ち上げました。このプロジェクトは、各事業所からメンバーを募集し、比較的若手の職員で構成されました。

基本目標としても掲げている通り、今後福祉業界においてもデジタルトランスフォーメーション（DX）化は避けては通れない重要な取り組みであると考えております。事業所ごとの現状を把握し、今後どのように進めて行けばよいか等、それぞれの考えを話し合っております。会議では、他のメンバーの意見を否定せず、自由に意見を出し合うというルールのもと進めており、意見を言いやすい環境を整えることも、働きやすい職場環境の第一歩であると考えております。



たくさんのご支援ありがとうございます

## ゆうあいキッチンへ フードドライブの食品を いただきました

この度、カープス山形北店様よりフードドライブで集まったお品物を、子ども食堂ゆうあいキッチンにご寄付いただきました。たくさん心の遣いをいただき、誠にありがとうございました。いただきましたお品物は、今後の子ども食堂にて、大切に使用させていただきます。

毎年明け頃から約1ヶ月の間、店舗で実施しているそうです。また、グループホームおさとの運営推進委員の方を通じてご紹介いただきましたことにも心より感謝申し上げます。

このような素敵なご縁をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。引き続き、地域の子どものために活動してまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



## パンバイキング



3/5(水)パンバイキングを開催いたしました。利用者の皆さんにはさまざまな種類のパンを楽しんでいただけるよう、アンパン、たまごロール、ピザ、ワッフルなどを用意しました。好きなパンを選び、スープや飲み物とともに和やかな時間を過ごしました。「普段食べられない種類のパンを食べて嬉しい!」という声もあり、大好評でした。今後も食の楽しみを広げるイベントを企画していきます。

給食委員会



いろんなパン食べてうれしいー

すげさわの丘  
だより

## 居酒屋



月に1度開催される居酒屋は利用者の皆さんが楽しみにしているイベントの一つです。特に楽しみにしているのが本部から来るイケメン職員です。イケメン職員が店員として登場し、利用者の皆様は自由にカクテルやビールなど好きな飲み物を注文しました。居心地の良い雰囲気の中で、皆が笑顔で交流し、楽しいひとときを共有することができました。



うめー! 五臓六腑に  
しみわたるー



## 新年会

今年度、予定されていた新年会は、風邪の感染拡大を予防するため中止となり、代わりに利用者の皆様が楽しみにしていた美味しい食事を提供する食事会のみ行われ、和やかな雰囲気の中、食事を楽しみ、素敵な時間を過ごしました。

行事委員会



すげさわの食事っていつも美味しいね

この香り、食感たまらないー！

レクリエーション活動にてゲーム「叩いて叩いてジャンケンポン」を開催し、利用者の皆様が大いに楽しみました。じゃんけんで勝敗が決まるたびに笑い声や歓声が広がり、和気あいあいとした雰囲気の中、みんなが交流を深めました。叩いたり避けたりする動きが加わり、ゲームのスリルも増し、利用者の皆様が積極的に参加し楽しい時間を過ごしました。

リハビリ委員会

## レクリエーション



激しい女性の戦い!!  
「負けないぞー」



おまけ

## 節分豆まき

節分行事で、豆まきを行いました。利用者の皆様と一緒に新聞紙で作った豆を、「鬼は～外、福は～内！」の大きな掛け声で鬼たちに力いっぱい当てながら今年も一年元気に過ごせることを願い楽しみました。立春を迎えましたが外はまだまだ雪深い景色です。早くうらかな春の陽気が感じられることを待ち遠しく思っています。



南陽の里だより



## バレンタインおやつづくり



Happy Valentine

2月10日、バレンタインのイベントでパフェ作りを行いました。

ゼリー・一口ケーキ・ホイップクリーム・アイスについては、それぞれ2種類の中から利用者の皆様を選んで貰って自分好みのパフェを食べました。

ボリュームもたっぷり利用者の皆様もとても満足していました。

(日中活動委員会)



## クリスマス会



## ケーキ贈呈式



今年もマックスバリュ南陽店様よりクリスマスケーキをご寄贈いただき、利用者の皆様に笑顔あふれるひとときをお届けすることができました。さらに、店長様自ら施設の車椅子清掃も行ってくださり、心温まるご支援に深く感謝申し上げます。地域の皆様とのつながりを大切に、これからも支え合える関係を築いていきたいと思っております。



ありがとうございました

今年の南陽の里クリスマス会では、久しぶりに職員の出し物として小コントを披露したり（利用者の皆様の反応はイマイチでしたが…）、利用者の皆様・職員みんなで「あわてんぼうのサンタクロース」を合唱し、楽しいひと時を過ごしました。また、外部からもベリーダンスの方々に来ていただき、会場は大いに盛り上がりました。ありがとうございました！



## 出前講座

12月3日から9日の障がい者週間に合わせ、南陽市健康長寿センターで福祉講座を開催しました。南陽の里では「脱水症」をテーマに予防策や対処法をお話ししました。合間には腰痛体操も行い、健康への理解を深める有意義な講座となりました。

